

# 留寿都高校だより

令和8年3月号

(令和8年3月21日発行)

TEL(0136)46-3376

FAX(0136)46-3386

## 土壌分析から、耕うん、播種して萌芽

北海道留寿都高等学校長 治田 理知

令和7年度をふりかえると、生徒それぞれの頑張りや、校内外の行事や事業、そして大会等で形となってあらわれたことが多く見られました。個々の努力の積み重ねはもとより、ご家庭や地域の皆様のご理解ご支援と、実習をお引き受けくださった各施設・機関の皆様のご協力のおかげであると強く感じております。

年度末は、教職員の異動もあります。さみしい気持ちは否めませんが、これまでに多くの人々が関わって、積み重ねてきた本校の軌跡を大切に、新たな年度の幕開けにつなげます。

4月から、新たな仲間が加わり「2026年度 留寿都高校」がはじまります。

留寿都村近辺のみならず、管内道内国内で本校の本気がどれほど通用するか、まさに校訓どおり「新たな挑戦」をする取組がございます。

ひとつは、1年生ならびに2・3年生の国際農業コースにおいて、1～3年生の縦割りの班を整備し「課題研究」(普通科では「総合的な探究の時間」にあたる授業)で、村の施設を有効活用した製品の開発と商品化・販売までの持続的な研究と実践プロジェクトを行います。

もうひとつは、放課後等の時間を活用した「(仮)社会貢献を形にする活動組織(同好会)」を発足し、福祉に関する知識や技術をより深めると共に、さまざまなボランティア活動を通し、地域の皆様とのご縁を大切にしながら、貢献・奉仕精神の向上につなげる取組を拡充します。

本校の生徒と教職員のイキイキワクワクが、ご家庭や地域の皆様と融合して「良循環」となり一層の地域活性につながることを。本校が応援される学校、魅力ある学校となること。高校に関わる全ての人々が「幸せ」を感じることができること…等々、想いはさまざま深まります。

いずれも、皆様のご理解とご協力をいただくことが今まで以上に多くあるかと存じます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

次年度の学校経営方針とランドデザインについては、4月から本校のホームページに掲載いたします。ご高覧ください。

## 1年のふり返りと来年度の抱負

「気づけば終わっていた1年間と、これから」 1年 竹田 透吾さん

高校に入学してからの1年間は、本当にあっという間でした。最初の入学式では、新しい環境に少し緊張していましたが、少しずつ友達もでき、学校生活にも慣れていきました。宿泊研修では、仲間と協力して活動する楽しさや大切さを学ぶことができました。学校祭ではクラスみんなで準備を進め、本番では大きな達成感を感じました。スポーツ大会では、クラスで声をかけ合いながら全力で競技に取り組み、より団結が深まったと思います。収穫感謝祭では、食べ物や自然への感謝の気持ちをあらためて感じる事ができました。振り返ると、たくさんの思い出があり、気づけば1年が終わっていました。これらの経験を大切にしながら、これからの学校生活も充実したものにしていきたいです。

2年生に進級しても、明るく楽しいクラスが続けば良いと思います。

「一年間を振り返って」 2年 塚本 怜生さん

この一年間は、「一人ひとりの成長」と「仲間との絆」を強く実感できました。

2年生の大きな行事であった初めての实習では、学校で学んだ技術や日頃のコミュニケーション能力が試されました。農業と福祉どちらも現場で自分の能力を最大限に活かしたことは、大きな自信と良い経験になりました。

また、校内実績発表大会では、班ごとに自分達の研究した内容が上手く伝わるよう、スライドの見せ方や発表方法に工夫を凝らし、納得のいく発表を作り上げることができました。

そして見学旅行では、みんなで事前にしっかり準備した結果、本当に楽しい時間を過ごすことができ、クラスの絆をさらに深めることができました。

これから3年生に進級すると、それぞれが進学や就職に向けて忙しくなります。それでも、今のクラスの温かい雰囲気や忘れず、最後に「楽しいクラスだった!」と思えるように過ごしていきたいです。

「大切な今と、理想の未来へ向かって」 3年 工藤 朱華さん

この3年間は私にとって、自分の世界を広げるきっかけになりました。友達と楽しく遊んだこと、ちょっとしたことで喧嘩したこと、悩みを打ち明け合っ一緒に泣いたこと、自分とは別の人間と寝食をともにしながら、これまでにないほど深く繋がることができました。自分中心の生活から、寮での集団生活を送ることで、人との協調や気遣いの大切さを学ぶことができました。福祉の实習でもそういった学びが力となり、利用者様との関わりに積極的になっていくことができました。

4年生では、国家試験に向けて今まで以上に勉強に励むとともに、卒業後に自分がどんな仕事をしたいのか、どんな大人になりたいのか、理想のイメージを作りながら、そこへ近づいていけるように日々を過ごしていきたいです。残り一年、成長のチャンスを逃さず掴んで、後悔のないよう一瞬一瞬を大切にしていきたいです。

## 第72回卒業証書授与式

3月1日(日)の卒業証書授与式では、留寿都村長 佐藤ひさ子様をはじめ、多くのご来賓、保護者の皆様、在校生、教職員に見守られながら、4年生2名、3年生10名、計12名が本校を巣立ちました。式典は厳粛な中にもこれまでの日々を慈しむような穏やかな空気に包まれていました。

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。今後もそれぞれの進路先でのご活躍を祈念いたします。



## 高大連携出前授業

3月9日（月）に北翔大学 教育文化学部 心理カウンセリング学科の小坂守孝教授をお招きし、本校1、2学年を対象に「高校生のためのこころの健康教育」というテーマで講義を行っていただきました。講義の中では、ストレスとの向き合い方や、自分自身の思考の“癖”を知る大切さ、アンガーマネジメントの方法やレジリエンスを身に付けていくことについて詳しく学ぶことができました。この学びは今後の学校生活だけでなく、外部実習や進路活動など様々な場面で生かせる貴重な学びの機会になりました。



## 生徒会農業クラブ「リーダー研修会」

3月9日（月）、16日（月）の2日間で新生農会執行部によるリーダー研修会が開催されました。1日目は治田校長より「高校生のリーダー論」についての講話があり、全校生徒を牽引する上でのリーダーとしての心構えを学ぶことができました。2日目は新執行部の活動目標についての話し合いや「新入生オリエンテーション」に向けた準備に取り掛かりました。新入生を迎え入れる準備に新執行部の生徒たちの気持ちも高まっている様子でした。



## 離任者からの挨拶

### 岩藤 真一郎 教諭



留寿都高校に赴任して4年が経ちました。期限付き教諭として初めて留寿都高校で教壇に立ち、道北の剣淵高校へ異動し1年後、再度留寿都高校に赴任させていただきました。赴任した際に生徒達の「え？あれ？」とした表情を思い出します。福祉の授業や部活動、寮など様々な場面で携わり、楽しかったこと、指導したこと、私自身が生徒の皆さんに教わったことなど多くのことがありました。

また、令和6年度、7年度は現2学年の担任も持たせていただき、生徒の皆さんはもちろん、保護者の方々をはじめ、地域の方々とも様々な場面でご連絡をとらせていただき、感謝しかありません。

赴任先は、再度剣淵高校になりました。同じ、福祉と農業の科がある学校のため、生徒の皆さんや関係者の方々とは様々な行事でお会いする機会があるかと思えます。その際は改めて、ご指導ご鞭撻よろしくお願い申し上げます。これからの留寿都高校と皆様の益々のご活躍を心から願っております。4年間ありがとうございました。

### 佐藤 裕太 教諭



留寿都高校で生徒とともに学ぶことができた、この1年間は私にとってかけがえのない1年だったと感じています。生徒の皆さんと汗だくで農場を駆け回った日々はとても良い思い出です。私が赴任したばかりの時、皆さんは素直で元気で何事にも積極的だという印象を持ちました。それは今でも変わりません。その素晴らしい武器を留寿都高校で磨き、さらなる高みへステップアップしてほしいです。

4月からは北海道剣淵高等学校へ赴任します。留寿都で学んだ1年間を糧に生徒一人ひとりに寄り添い、頑張りたいと思います。1年間という短い間でしたが、本当にありがとうございました。

最後に、保護者の皆さまをはじめ、地域の方々、本校の教育活動に多大なるご理解ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

### 小竹 千春 教諭



留寿都高校に赴任して4年という月日が過ぎました。生徒との年齢差に半世紀近い開きがあるため、戸惑うことが多くありました。しかし、いわゆるジェネレーションギャップに苦しんだのは生徒の方だと思います。

専門職を目指す皆さんは、私に辛抱強くICTの使い方を教えてくれ、最近の若者文化を解説してくれました。そして私のつたない臨床経験の話に真剣に耳を傾けてくれました。分かり合えないからと排除したり、炎上することが話題になる昨今ですが、お互いに分かり合おうと努力してくれる生徒の皆さんに、私の方が支えられてきたと思います。

また、地域の皆様とも趣味活動や町内会活動を通じ、親しくさせていただきました。今回は、11回目の転居となりますが、留寿都村は私にとって第2の故郷のような存在になりました。

4年間という時間を共に過ごせたことをとても幸せに思います。ありがとうございました。

## 4月の行事予定

8日（水）	前期始業式・着任式	20日（月）	1学年コース説明、 1学年教育相談（～24日）
9日（木）	入学式、入寮式、 PTA・定振会総会	22日（水）	開校記念日（登校日） 寮避難訓練
10日（金）	新入生オリエンテーション	24日（金）	校内意見発表大会
13日（月）	1学年集会、身体測定	25日（土）	授業参観日（登校日） 午前授業、PTA 役員会
16日（木）	証明写真撮影	26日（日）～ 5月6日（水）	生徒休業日
17日（金）	尿検査		

### 事務より

毎月末日が諸納金等の口座引き落とし日です。余裕を持って5日前までには郵便局指定口座の残金等を確認し、入金していただきますようお願いいたします。

不明な点は事務部までご連絡ください。

（電話 0136-46-3376）